お知らせとお願い

鹿児島市立病院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	超音波ガイド下三叉神経ブロックの合併症における後ろ向き研究
実施予定期間	倫理審査委員会承認後　～　2023年3月31日
研究の対象	（対象期間・対象診療科・対象疾患） 2018年4月1日～2021年3月31日に、鹿児島市立病院 歯科口腔外科で、治療のために超音波ガイド下の三叉神経ブロックを受けられた方
使用する情報等	年齢、性別、身長、体重、既往歴、病名、術式、神経ブロックで用いた薬剤・薬液量、手術時間、麻酔時間、術後鎮痛目的の薬剤、病棟での鎮痛薬、合併症の有無　等
研究の概要	目的：現在、全身麻酔下手術後の疼痛コントロールは神経ブロックや硬膜外麻酔など、局所麻酔を用いることで麻薬の使用量を抑える傾向になっています。これは、麻薬を多量に使用することによる合併症を減らすことにつながるからです。しかし、顎顔面手術において神経ブロックは一般的に行われておらず、術後鎮痛には非麻薬性鎮痛薬や麻薬がよく用いられてきました。 近年、顎顔面領域の超音波ガイド下の三叉神経ブロックが考案され、注目されています。現在、頭頸部領域における手術で三叉神経ブロックを行うことで、術後の疼痛コントロールに有効であることが示されています。しかしながら、いまだこの神経ブロックを行うことで、どのような合併症がどの程度の確率で生じるかは不明のままです。この研究では、合併症の存在とその確率を調査します。安全な医療を提供する上で重要なデータとなると考えています。 （多施設共同の場合）研究代表者：小島　佑貴（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面機能再建学講座 歯科麻酔全身管理学分野）
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会で承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集する情報項目に氏名や住所は含まれません。研究対象者の識別は研究目的に特別に割り振られた研究番号を使って管理し、対応表を作成します。対応表が院外に出ることはありません。
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	研究結果は国内外学会での発表及び論文として関係雑誌に投稿予定です。
知的財産権	本研究により得られる知的財産権は本研究グループの研究者に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けていません。
利益相反	特にありません。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。

2021 年 5 月 20 日作成

	研究責任者　氏名：濱﨑 順一郎　　所属：麻酔科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760　鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表）　FAX：099-230-7111

2021 年 5 月 20 日作成